

“夢を応援・茜パン”



平成28年5月よりスタートした「子どもたちへのパンの無償提供」4年目を迎えました。豊島区内の学習支援事業所に通う子どもたち（主に小学生～高校生）は、集団になじめず学校で十分な教育が受けられなかったり、勉強する環境が家庭に整っていなかったり・・・等の様々な問題を抱えています。近年、そういった子どもたちの「ひとり親家庭に起因する貧困・孤食化」が地域の課題として挙げられていますが、豊島区内には現在10数か所ある学習支援事業所が「とこねっと」というネットワークで繋がって対象となる親子をサポートしています。

そのサポートの一つとして、「いけぶくろ茜の里」の就労継続B型支援事業所利用者手作りのパンを豊島区と連携して区登録の学習支援事業所のうち6事業所へ届けています。

「いつもパンが楽しみです。」「パンのおかげで通うようになり、勉強にも参加できるようになりました。」などと、子どもたちは嬉しい声を届けてくれます。

パン工房でパンやお菓子を作っている利用者さんたちも、自分たちの仕事は社会の役に立っていることで、喜びとやりがいを感じています。

この活動は、単に食事の提供をするだけでなく、茜の里のパンを通して障害のある方々に対する理解を深めていただくことにも繋がってきています。利用者が一生懸命作って販売していることで、障害者の一面を見ていただき、地域と繋がっていけるよう、これからも施設から発信し続けていきます。